

I L C 解説セミナーを開催しました

東北 I L C 準備室及び高エネルギー加速器研究機構 (K E K) の主催により、令和元年 12 月 22 日 (日) に岩手県大船渡市及び一関市で「I L C 解説セミナー」を開催しました。

同セミナーでは、東北 I L C 準備室及び K E K の専門家が説明と質疑応答を行いました。

1 I L C 解説セミナーの概要

(1) 日時、場所

- ア 令和元年 12 月 22 日 (日) 10:30~11:50、大船渡市シーパル大船渡
(参加人数 61 名) ※延べ 6 回目
- イ 令和元年 12 月 22 日 (日) 14:30~16:00、一関市室根曲ろくふれあいセンター
(参加人数 50 名) ※延べ 7 回目

(2) 説明及び質疑応答

ア 説明

- ・ 東北 I L C 準備室
高橋 毅 (岩手県 I L C 推進局副局長兼事業推進課総括課長)
- ・ K E K
加速器研究施設 教授 道園 真一郎 (リニアコライダー・コラボレーション (LCC) I L C 研究グループリーダー)

イ 質疑応答

- ・ 東北 I L C 準備室
広報部門長 成田 晋也 (岩手大学工学部 教授)
室員 吉岡 正和 (KEK 名誉教授、岩手大学・岩手県立大学 客員教授)
高橋 毅 (岩手県 I L C 推進局副局長兼事業推進課総括課長)
- ・ K E K
加速器研究施設 教授 道園 真一郎 (LCC I L C 研究グループリーダー)
加速器研究施設 教授 照沼 信浩
放射線科学センター 教授 佐波 俊哉

2 質疑応答で出された主な質問・意見 (延べ質問者数 大船渡 5 名、一関 6 名) セミナーでは、主に次のような質問があり、研究者等から回答を行いました。

- ・ I L C 推進プロセス (マスタープランの審議状況、欧州素粒子物理戦略における I L C 計画の取扱い、国民的プロジェクトとしての機運醸成等)
- ・ 安全管理 (トンネルの構造や耐久性、施設の耐震性、放射線対策等)
- ・ その他 (放射性廃棄物の最終処分場に転用されないことの確認、I L C 部品荷揚げに係る港湾利活用等)

3 今後の対応

東北 I L C 準備室では、今回の質疑応答をホームページで公表しており、今後も住民の方々への I L C 計画に関する説明を行っていく予定です。

【担当】

東北 I L C 準備室 (事務局: 岩手県 I L C 推進局事業推進課)
電話 019-629-5203、メール AB0009@pref.iwate.jp